

枕崎おれんじ新聞

認知症は決して特別な病気ではありません。誰にでもなる可能性のある脳の病気です。国によると2025年には約5人にひとり認知症になると推計されています。

もし、認知症になったとき、できるだけ住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、医療や介護など様々な機関が連携することはもちろんのこと、地域全体で認知症について正しく理解し、お互いに支え合っていくことが必要です。

認知症地域支援推進員をご存知ですか？

枕崎市では地域包括支援センターに「認知症地域支援推進員」を配置し、認知症の人やそのご家族への支援体制の充実を図っています。推進員は認知症の方ができる限り住み慣れた地域で生活することができるように、地域の実情に応じて医療機関や介護事業所、地域の支援などをつなぐ連携支援や認知症の方やそのご家族への相談支援などを行っています。電話相談や個別相談など、ぜひ相談窓口（**地域包括支援センター**）をご利用ください。

人気無料講座

『認知症サポーター養成講座』受講者募集中

認知症サポーターは「なにか」特別なことをする人ではありません。認知症について正しく学び、自分たちの問題として認識し、日常生活の中で認知症の人やその家族をさりげなく手助けする応援者です。



お問い合わせ

枕崎市役所 地域包括ケア推進課 地域包括支援センター
電話：72-1111（内線 463）

